講義・演習 「地域が抱える現代的・社会的課題解決 のための講座づくり」



参考:令和元年度生涯学習振興・社会教育関係職員等研修「学習プログラム研修」
(主族、中島県 古生涯党羽よ)。な

(主催:広島県立生涯学習センター)

東広島市生涯学習推進計画

基本施策・施策の方針

本計画の基本目標を実現するため、次の3つの基本施策と6つの施策の方針を掲げます。

(1)豊かな学びへの支援

市民一人ひとりが取り組む自由な学びを尊重し、市民の学ぶ意欲を支えるとともに、地域が抱える課題を知り、解決するための学習機会の充実に取り組みます。

また、市民が学習情報を容易に知り、選択し、また活用することができるよう、様々な学習情報を集約・整理し、あらゆる方法で提供します。

(2)学びを通じたつながりの推進

生涯学習では、個人的な学びだけでなく、共に学び、成果を共有していくことにより、学習の意義がより深まります。 地域における人々の信頼関係や、互いに助け合う地域の 絆などを構築していくことは、今後の地域社会の中で重要な 課題となっています。

そのため、地域における学びを通じたつながりを推進していくことにより、地域コミュニティの活性化を目指します。

(3)学びを支える環境づくり

市全体が学びのキャンパスとなるよう、市民一人ひとりの 多様な学びを支えることができる環境をつくることを目的と して、大学や試験研究機関等との連携を深め、生涯学習推進 体制の充実を図ります。

また、生涯学習推進員をはじめとした社会教育関係職員に対し研修の充実等を図るとともに、生涯学習推進員の配置を含め、地域ごとに同じ学習環境となるよう、地域における生涯学習の推進体制の再構築に取り組みます。

さらには、生涯学習関係施設が適切に学習機会の場として 機能していくよう効果的・効率的な施設の運営を検討します。

施策の方針

- 現代的・社会的課題に 対応した学習機会の提供
- ② 主体的な学びの促進

施策の方針

- 地域における学習成果の 活用
- 2 コミュニティ活動への展開

施策の方針

- 生涯学習推進体制の充実と 資質の向上
- 2 持続可能な生涯学習施設の 運営

現代的・社会 的課題に対応 した学習機会 の提供 ア 大学や試験研究機関等と連携した講座の実施

イ 地域課題の解決につながる学習機会の充実

ウ 人生100年時代を見据え、高齢者を対象とした講座の展開

第2回グループ 研修

全 主体的な学びの促進

ア 学習意欲の向上と学びの奨励

イ 学習情報の発信・提供の充実

ウ学習情報収集の支援

研修の流れ

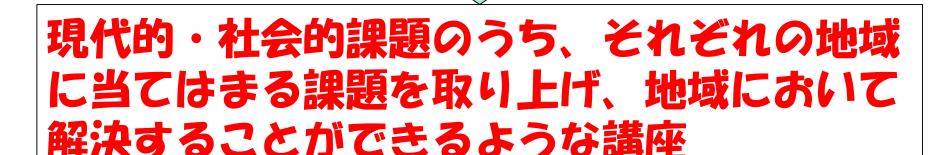
ステップ 1	地域が抱える現代的・社会的課題に関する講座とは?
ステップ 2	講座づくりシート作成① (現状把握・地域課題・学習目的・ 学習目標)
ステップ3	講座づくりシート作成② (学習内容他)

現代的・社会的課題とは

- •現代的課題 (生涯学習審議会答申より)
 - (例)生命、健康、人権、豊かな人間性、家族・家庭、消費者問題地域の連帯、まちづくり、高齢化社会、男女共同参画型社会交通問題、科学技術、情報の活用、国際理解、知的所有権、国際貢献・開発援助、人口、食料、環境、資源・エネルギー等
- ・社会的課題 (13のジャンルの内容例)
- ①環境(ゴミ問題)②教育(子育て・育児)③文化(伝統文化継承)
- ④経済(所得格差・雇用)⑤倫理(公正取引)⑥人権(虐待・暴力)
- ⑦労働(非正規雇用)⑧人口(高齢社会)⑨医療(介護問題)
- ⑩地域(まちづくり)⑪資源(自然エネルギー)⑫安全(防災・減災)
- ⑬食料(食の安全)

現代的・社会的課題は、社会状況の変化に応じて変わるべき流動的なもの。 喫緊は、新型コロナウィルス感染症の問題

地域が抱える現代的・社会的課題に関する講座とは



主体的な学習を支援する観点(学習ニーズの把握等)が重要なのは当然だが、社会の成員として学習する必要のある課題を学ぶことも大切。

だから、 地域が抱える現代的・社会的課題に関する講座も必要

①「個人の要望」と②「社会の要請」

「個人の要望」

個々人の主観的ニーズ

【調べる方法】

- 住民調査 (アンケート)
- ・日常的な住民との交流
- ※皆さん自身のニーズ(思い)や日頃の経験

「社会の要請」

公共的ニーズ

【調べる方法】

・行政資料

(総合計画、基本計画、生涯学習推進計画等)

・広報資料、統計資料

客観的データに基づいた整理



社会の要請…市の総合計画や生涯学習推進計画の中から整理

- 1 第5次東広島市総合計画まちづくり大綱・施策体系より(関係分)
 - (1)仕事づくり「知的資源と産業力で多様な仕事が生まれるまち」
 - 地産地消の推進

- •食育の推進
- ・都市と農村の交流促進
- ・地域資源の活用

(2)暮らしづくり「自然と利便性が共存する魅力的な暮らしのあるまち」

-3R活動の推進

- 環境汚染の未然防止

-環境意識の向上

- ・地域コミュニティの形成
- ・地域特性を生かしたまちづくりの推進・地域づくりリーダーの養成、時代のまちづくりを担う地域人材育成
- ・地域でのつながりや愛着を持つきっかけづくりの推進・外国人市民の生活環境の充実
- 異文化理解の促進(国際交流・国際理解)

(3)人づくり「誰もが夢をもって成長し活躍できるまち」

- 人権課題への対応・人権啓発の推進
- ・子育て家庭の養育力の向上 (乳幼児期の家庭教育支援・将来の子育て家庭の養育力の向上)
- ・大学等の知的資源の地域における活用・・多様な学習機会の提供と学習成果の活用
- 学生をはじめとする多様な人材の活躍促進(ボランティア、学生と地域の交流)
- ・移住・定住の促進とにぎわいや交流の創出
- 東広島らしい景観(市民の郷土への誇りや愛着を育む、地域のにぎわい創出)

(4)活力づくり「学術研究機能や多様な人材交流から新たな活力が湧き出すまち」

・環境に配慮した社会システムの構築 (地球温暖化問題に対する意識啓発)(ごみの減量化・資源化)

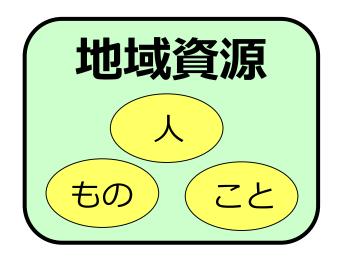
(5)安心づくり「自助・互助・共助・公助によって安心した生活を送れるまち」

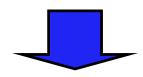
- ・地域防災力の強化 (防災意識の醸成、地域防災力の強化)・健康づくりに対する関心の向上
- ・高齢者の増加、介護人材の不足への対応

- 地域での支えあいの促進
- 子育て環境を応援し、子どもの安全を見守る地域づくりの充実

③地域課題の発見・整理

「個人の要望」と「社会の要請」





地域課題の発見・分析

- ○地域住民の求めに応じていくべき課題
- ○地域で解決しなければならない課題
- ・地域に必要なプログラムとは?
- ・地域課題を解決・改善するプログラムとは?
- ・地域資源を活用したプログラムとは?
- たくさん人が集まるプログラムとは?
- お金がかからずできるプログラムとは?



③地域課題の設定例

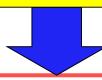
個人の要望

近所の川で,親子で川 遊びや魚釣りをしたい。

社会の要請

地域資源を生かした, 市民協働のまちづくり を進めたい。

2つをバランスよく組み合わせて,地域課題を1つ設定する



地域課題



○地域の中心となって流れている○○川が汚れているが, 地域住民が川を取り巻く環境問題について自分たちの生活 に関連付けて生活していない。

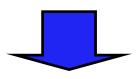
講座づくりシートの作成 ①ーI

- ① 「個人の要望」
- ② 「社会の要請」から
- ③「地域課題」を整理する。」

④学習目的の設定

地域課題

- ○地域住民の求めに応じていくべき課題
- ○地域で解決しなければならない課題



学習目的



○地域課題を解決することにより、 どのような状態に変えたいのか。

住民自らが, 学びを通して地域の問題・課題を解決する ための「学び」の場づくり

④学習目的の設定

学習目的

(地域課題解決の方向性を示す)

どのような課題を、どのような状態にするのか?

地域課題を

こうなってほしいという 理想的な状態を考えてみる。

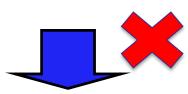
学習目的例: ▲ ▲ (地域課題) を ● ● ● (意図) ようにする。

- ※「●●●ようにする」の部分は,理念的なものでもよい。
 - ・豊かな心を育てる。・道徳心を養う。・仲間意識を育てる。
 - 人材を育成する。・ネットワークを形成する。
 - ・地域の活性化図る。

4 学習目的の設定

地域課題

地域の中心となって流れている,○○川が汚れているが, 地域住民が川を取り巻く環境問題について,自分たちの 生活に関連付けて生活していない。



浄化設備を設置し, 専門職員がゴミ拾い やパトロールを行う。

「社会教育」では解決できない?

学習目的

かつて地域資源であったきれいな川を取り戻すために, 地域住民が一体となり「川をきれいにする」といった 気運を高め,ネットワークの構築をはかる。

> 【例】▲▲ (地域課題) を●●● (意図) ようにする。

⑤学習目標の設定

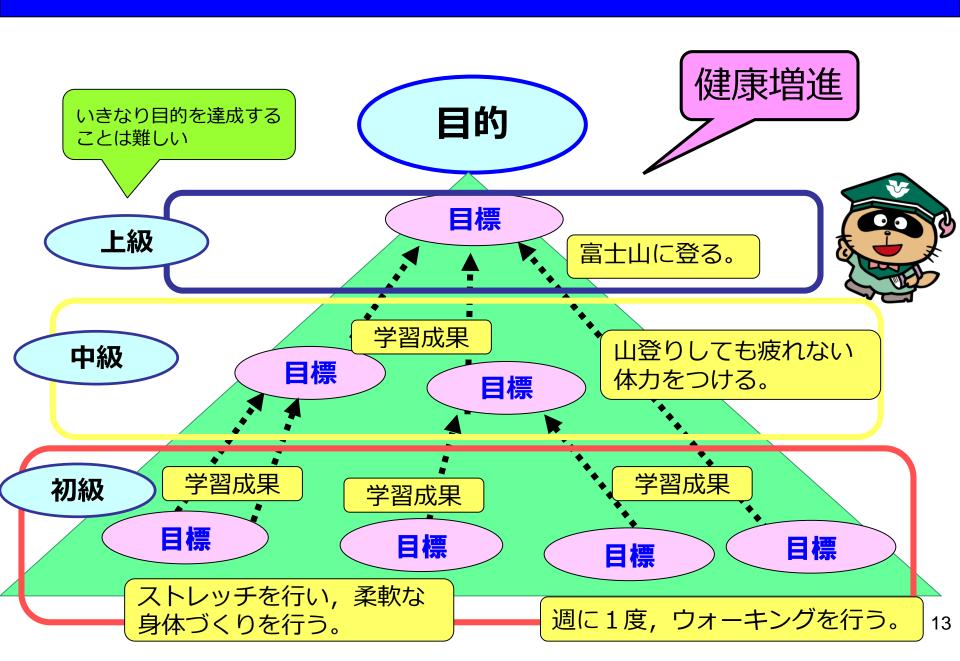
学習目的

学習目標



学習によって,地域住民にどんな知識・技能・意識を身につけてほしいのか。

目的と目標の関係



⑤学習目標の設定

具体的に事業の目標を文章化する。

学習者に、どのような活動によって、 どのような知識や技能を身につけて もらいたいのか。また、学習者の、 どのような意識を向上させ、価値観 を養ってもらいたいと考えているか?

ア 知らないことを知るようになること

知識

イ できないことができるようになること

技能 意識

ウ 意識が変わること

ア知らないことを知るようになる



学習目標

(例文)

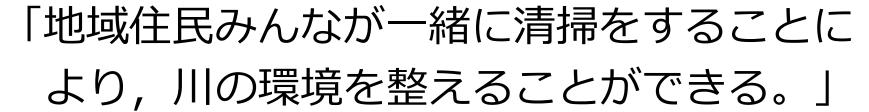
「○○川の歴史や生物の生息について 学ぶことで, 川をきれいにする重要性を 理解する。 |

「住民同士の交流を通して,〇〇川の魅力や植物等の地域資源の活用について知る ことができる。」

「・・を学ぶことによって, ○○について 理解できるようになる。」

学習目標

(例文)



「住民同士の関係がよくなりお互いの気持ち を伝え合うことができるようになる。」

「・・・を体験することによって, ○○○に ついて表現できるようになる。」

ウ 意識が変わること

意識(関心・意欲・態度)

学習目標

(例文)

「子どもたちと共に楽しく川の清掃活動を行うことにより,ごみ問題や環境保全の意識が高まり,地元の川の美しさを守りたいという,愛着が生まれる。」

「きれいな川を大切にする活動を通して, 将来的にも川をきれいに保とうという思い が芽生え,地域同士の連帯感を高める。」

「・・・に参加することによって, への考え方(意識)を広げる。」



⑤学習目標の設定

ア 知らないことを 知るようになること 知識

イ できないことが できるようになること 技能

ウ 意識を変えること

- ★学習目標は2つ以上設定
- ★生涯学習・社会教育の場合は、ウ意識が重要

意識

- ○主語は必ず学習者
- ○目標は必ずそのプログラム内で達成できるもの
- ○達成したかどうかが確認できるもの

<u>ウ意識を</u> 必ず1つ は入れる。



講座づくりシートの作成

③地域課題





設定する。

学習課題を学習目標として文章化する。

- ①学習活動の指針となる目標が設定されているか。
- ②具体的でわかりやすい言葉で示されているか。
- ③学習者に求める知識・意識・態度が目標として示されて いるか。

ちょっと休憩 しましょう!!



講座づくりシートの作成 ②一I

6 対象· 7 定員

目的や目標に合わせて絞り込む。

8期間·9時間

目的や目標、学習内容に合わせて絞り込む。
※連続講座を積極的に

※理続講座を積極的(組みましょう。



講座づくりシートの作成 ②一Ⅱ

- ⑩学習内容
- 11講師
- 12評価方法

- ・魅力的な内容
- ・活動の系統性・連続性
- ・地域資源の活用

地域人材の活用

アンケート, インタビュー 行動観察, 成果物の分析等

講座名

- ・魅力的で夢があるもの
- ・学習目標が伝わるもの
- ・ユニークで,短く,人の 心をキャッチするもの



講座づくリシートを

来年度の主催講座計画書

に活かしましょう。

